



### 地域紹介

## 「銀座通り」で活動開始 わくわく感のあるサロンに

No.037

中町・新町・  
西新町  
銀座サロン

かつて新富地区の中町から新町、西新町周辺は多くの商店が並ぶにぎやかな商店街で、「銀座通り」とも呼ばれていたそうです。その地域で、今年6月に立ち上げられ、7月から始まったのが「銀座サロン」です。「暮らしの保健室」が開かれる「新富おじゃんせ結いの家」を拠点として、毎月第2、第4木曜日に活動しています。現在、メンバーは80代を中心とした約20名で、毎回15名前後が参加しています。商工会婦人部に所属していたというメンバーが多く、共通の話題で盛り上がることも多いそうです。

リーダーの俣瀬スズ子さんは「最初からこんなに人が集まるとは思っていませんでした。今度は何をするのかと待ち遠しく、わくわく感のあるサロンにしたいですね」と話します。

取材に訪れた日はあいにくの雨模様。いつもより参加者が少なかったものの、今回初めて参加する人もいて、まずは自己紹介から始まり、おしゃべりも盛り上がりました。「赤池橋からお寺までずっと店が並んでいて、呉服店だけでも4〜5件あった」といった昔の話や「よめぎ」「よめじよとき（とつもろこし）」といった鹿児島弁、それぞれの健康法についてなど話題が絶えません。肩こり解消のための体操が始まると、時々笑い声を上げながらも、みなさん真剣に取り組んでいました。



サロン開催の告知板



出席簿をチェック



みんなで体操



※サロンの立ち上げなどに関するご相談は肝付町社会福祉協議会へ。 ■ ☎0994(68)8188